

極秘

日ソ關係安定策試案

關東軍ノ睨ミヲ利カセ置クト同時ニ外交的ニハ事勿レ主義ヲ捨テ些細ナル案件ニテモ「ソ」側ノ不法行爲ハ飽迄糾正スルノ態度ヲ採レハ日「ソ」關係ハ安定状態ニ保テ得可キカ、一步ヲ進メテ左記各項ノ措置ヲ採ル事ニ依リ更ニ安全感ヲ増スヲ得可シ(但シ此種交渉ハ帝國ノ南進的姿勢明瞭トナリテ後ハ我方ニ不利トナル可キヲ以テ至急之ヲ行フノ要アリ)

一 漁業條約、貿易協定等ノ締結

二 樺太ニ於ケル石油石炭、「カムチャツカ」及沿海地方ニ於ケル魚類等ノ資源開發ヲ從來ノ我方利權ノミナラス「ソ」側ノ企業ニ付テモ我方ニテ委任ヲ受ケテ經營シ「ソ」側ニ是等物資ヲ供給スル

外務省

日本標準規格B5) S 1.7.0.0 - 51 85

ト共ニ我方モ利益ヲ得ル事トス

- 一 日「ソ」中立條約ノ再確認
- 二 滿「ソ」國境紛争處理委員會ノ設置(滿「ソ」國境劃定ヲ前提トスル時ハ長日月ヲ要スルヲ以テ紛争處理委員會ニ於テ隨時紛争發生地ノ國境ヲ明確ニスル建前ヲ採ル)
- 三 日本海及「オホーツク」海ノ中立化ニ關スル協定(不攻撃、危險水域ノ撤廢、海上紛争處理委員會ノ設置ヲ含ム)
- 四 日「ソ」不侵略條約(自國領域ヲ第三國ニ依ル對手國攻撃ニ利用セシメサルコト、對手國ヲ目標トスル同盟ニ參加セサルコト等ノ條項ヲ含ム)

外務省

日本標準規格B5) S 1.7.0.0 - 51 86

REEL No. A-1213